



2021年3月15日

各位

会社名 株式会社 A C C E S S  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大石 清恭  
(コード番号 4813 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 森田 善之  
(TEL. 03 - 6853 - 9088)

## 減価償却費（売上原価）の計上

## 及び投資事業組合運用益（営業外収益）の計上に関するお知らせ

当社は、2021年1月期第4四半期連結会計期間（2020年11月1日～2021年1月31日）において、下記の通り減価償却費（売上原価）及び投資事業組合運用益（営業外収益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 減価償却費（売上原価）の計上

国内事業の電子出版分野において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う巣ごもり需要の高まりによって、既存サービスは当初想定通り好調に推移したものの、新規顧客の開拓が営業活動の停滞により遅延したことに加え、一部の新規サービスにおいてサービスインの延期や案件の中止が生じたことを踏まえ、将来の販売計画を見直しました。その結果、一部のソフトウェア資産を早期償却し、264百万円の売上原価を計上することとなりました。

今後の電子出版分野の事業展開といたしましては、既存サービスからの収益最大化やシェア拡大に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大対策を端としたリモート学習サービス関連の引き合い増加を取り込んで新たな収益基盤として育成することで、事業成長を実現してまいります。

### 2. 投資事業組合運用益（営業外収益）の計上

当社は、2021年1月期第3四半期連結累計期間（2020年2月1日～10月31日）において投資事業組合運用損687千円を計上しておりましたが、投資事業組合の運用成績が好調となったことから、2021年1月期第4四半期会計期間（2020年11月1日～2021年1月31日）において、投資事業組合運用益171百万円を営業外収益として計上することとなりました。その結果、当連結会計年度（2020年2月1日～2021年1月31日）の投資事業組合運用益は、171百万円となります。

### 3. 業績に与える影響

本日公表の「2021年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において影響を反映しております。

以上